

# IV 参 考 资 料

1 診療報酬及び薬価基準改定の推移

診 療 報 酬		薬 価 基 準			
改定年月	引 上 げ 率 ( % )	改定年月	引下げ率 (%)		
			薬価ベース	医療費	
昭和 40年 (1965) 1月	総医療費で9.5	昭和 40年 (1965) 11月	11.0	4.5	
42 ( '67) 11	総医療費で3.0	42 ( '67) 10	10.2	4.1	
45 ( '70) 12	医科7.68、歯科12.65	44 ( '69) 1	5.6	2.4	
47 ( '72) 2	医科8.77、歯科9.73	45 ( '70) 8	3.0	1.3	
49 ( '74) 2	45年7月1日から医科をさらに0.97引上げ	47 ( '72) 2	3.9	1.7	
51 ( '76) 2	医科13.70、歯科13.70、薬局6.54	49 ( '74) 2	3.4	1.5	
53 ( '78) 8	医科19.0、歯科16.2、薬局6.6	50 ( '75) 1	1.55	0.4	
56 ( '81) 6	医科9.0、薬局4.9	53 ( '78) 2	5.8	2.0	
58 ( '83) 2	歯科9.6	56 ( '81) 6	18.6	6.1	
59 ( '84) 3	医科11.5、歯科12.7、薬局5.6、平均11.6	58 ( '83) 1	4.9	1.5	
60 ( '85) 3	医科8.4、歯科5.9、薬局3.8、平均8.1	59 ( '84) 3	16.6	5.1	
61 ( '86) 4	老人点数表を設定、医科0.3	60 ( '85) 3	6.0	1.9	
63 ( '88) 4	医科3.0、歯科1.1、調剤1.0、平均2.8	61 ( '86) 4	5.1	1.5	
平成 元年 ( '89) 4	医科3.5、歯科2.5、調剤0.2、平均3.3	63 ( '88) 4	10.2	2.9	
2 ( '90) 4	医科2.5、歯科1.5、調剤0.3、平均2.3	平成 元年 ( '89) 4	2.4引上げ	0.65引上げ	
4 ( '92) 4	医科3.8、調剤1.7、平均3.4	2 ( '90) 4	9.2	2.7	
5 ( '93) 4	歯科1.0	4 ( '92) 4	8.1	2.4	
6 ( '94) 4	平均0.11	5 ( '93) 4		0.1	
8 ( '96) 4	医科4.0、歯科1.4、調剤1.9、平均3.7	6 ( '94) 4	6.6	2.0	
9 ( '97) 4	医科5.4、歯科2.7、調剤1.9、平均5.0	8 ( '96) 4	6.8	2.5	
10 ( '98) 4	医療法改正に伴う改定	9 ( '97) 4	4.4	1.27	
12 (2000) 4	医科3.5、歯科2.1、調剤2.0、平均3.3	10 ( '98) 4	9.7	0.05	
14 ( '02) 4	医科1.7、歯科0.2、調剤0.1、平均1.5	12 (2000) 4	7.0	1.6	
16 ( '04) 4	医科3.6、歯科2.2、調剤1.3、平均3.4	14 ( '02) 4	6.3	1.3	
18 ( '06) 4	平均1.70 (うち消費税上げ0.77)	16 ( '04) 4	4.2	0.9	
20 ( '08) 4	医科1.5、歯科1.5、調剤0.7、平均1.5	18 ( '06) 4	6.7	1.6	
22 ( '10) 4	医科2.0、歯科2.0、調剤0.8、平均1.9	20 ( '08) 4	5.2	1.1	
24 ( '12) 4	医科△1.3、歯科△1.3、調剤△1.3、平均△1.3	22 ( '10) 4	5.75	1.23	
26 ( '14) 4	医科±0、歯科±0、調剤±0、平均±0	24 ( '12) 4	6.00	1.26	
28 ( '16) 4	医科△1.5、歯科△1.5、調剤△0.6、平均△1.36	26 ( '14) 4	2.65 (+2.99)	0.58 (+0.64)	
30 ( '18) 4	医科0.42、歯科0.42、調剤0.17、平均0.38	28 ( '16) 4	5.57	1.22	
	医科1.74、歯科2.09、調剤0.52、平均1.55	30 ( '18) 4	7.48	1.65	
	医科1.55、歯科1.70、調剤0.46、平均1.38			0.09	
	医科0.82 (0.71)、歯科0.99 (0.87)、調剤0.22 (0.18)、平均0.73 (0.63) ( )内は消費税率引上げにかかる対応分				
	医科0.56、歯科0.61、調剤0.17、平均0.49				
	医科0.63、歯科0.69、調剤0.19、平均0.55				

診 療 報 酬		薬 価 基 準		
改定年月	引 上 げ 率 ( % )	改定年月	引下げ率 (%)	
			薬価ベース	医療費
令和 元年 (2019) 10 月	医科0.48、歯科0.57、調剤0.12、平均0.41	令和 元年 (2019) 10 月	2.40	0.51 治療材料 0.03引上げ
2 ( '20) 4	医科0.53、歯科0.59、調剤0.16、平均0.55(0.08) ( )内は消費税財源を活用した救急病院における勤務 医の働き方改革への特例的な対応分	2 ( '20) 4	4.38	0.99 治療材料 0.02
4 ( '22) 4	平均 0.43 ※1 うち、※2～5を除く改定分 0.23 各科改定率 医科0.26、歯科0.29、調剤0.08 ※2 うち、看護の処遇改善のための特例的な対応 0.20 ※3 うち、リフィル処方箋（反復利用できる処方 箋）の導入・活用促進による効率化 △0.10（症状 が安定している患者について、医師の処方によ り、医療機関に行かずとも、医師及び薬剤師の適 切な連携の下、一定期間内に処方箋を反復利用で きる、分割調剤とは異なる実効的な方策を導入す ることにより、再診の効率化につなげ、その効果 について検証を行う） ※4 うち、不妊治療の保険適用のための特例的な 対応 0.20 ※5 うち、小児の感染防止対策に係る加算措置（医 科分）の期限到来 △0.10 なお、歯科・調剤分については、感染防止等の 必要な対応に充てるものとする。	4 ( '22) 4	6.69 (実勢価等改定分)	1.35 治療材料 0.02
6 ( '24) 6	平均 0.88 ※1 うち、※2～4を除く改定分 0.46 各科改定率 医科0.52、歯科0.57、調剤0.16 40 歳未満の勤務医師・勤務歯科医師・薬局の勤 務薬剤師、事務職員、歯科技工所等で従事する者 の賃上げに資する措置分（0.28程度）を含む。 ※2 うち、看護職員、病院薬剤師その他の医療関係 職種（上記※1を除く）について、令和6年度に ベア+2.5%、令和7年度にベア+2.0%を実施し ていくための特例的な対応 0.61 ※3 うち、入院時の食費基準額の引き上げ（1食当 たり30円）の対応（うち、患者負担については、 原則、1食当たり30円、低所得者については、所 得区分等に応じて10～20円）0.06 ※4 うち、生活習慣病を中心とした管理料、処方箋 料等の再編等の効率化・適正化 △0.25	6 ( '24) 4 6	4.67	0.97 治療材料 0.02

2 令和5年度の人口一人当たり国民医療費算出に用いた人口

5歳階級・男女別人口（総人口）

(単位：千人)

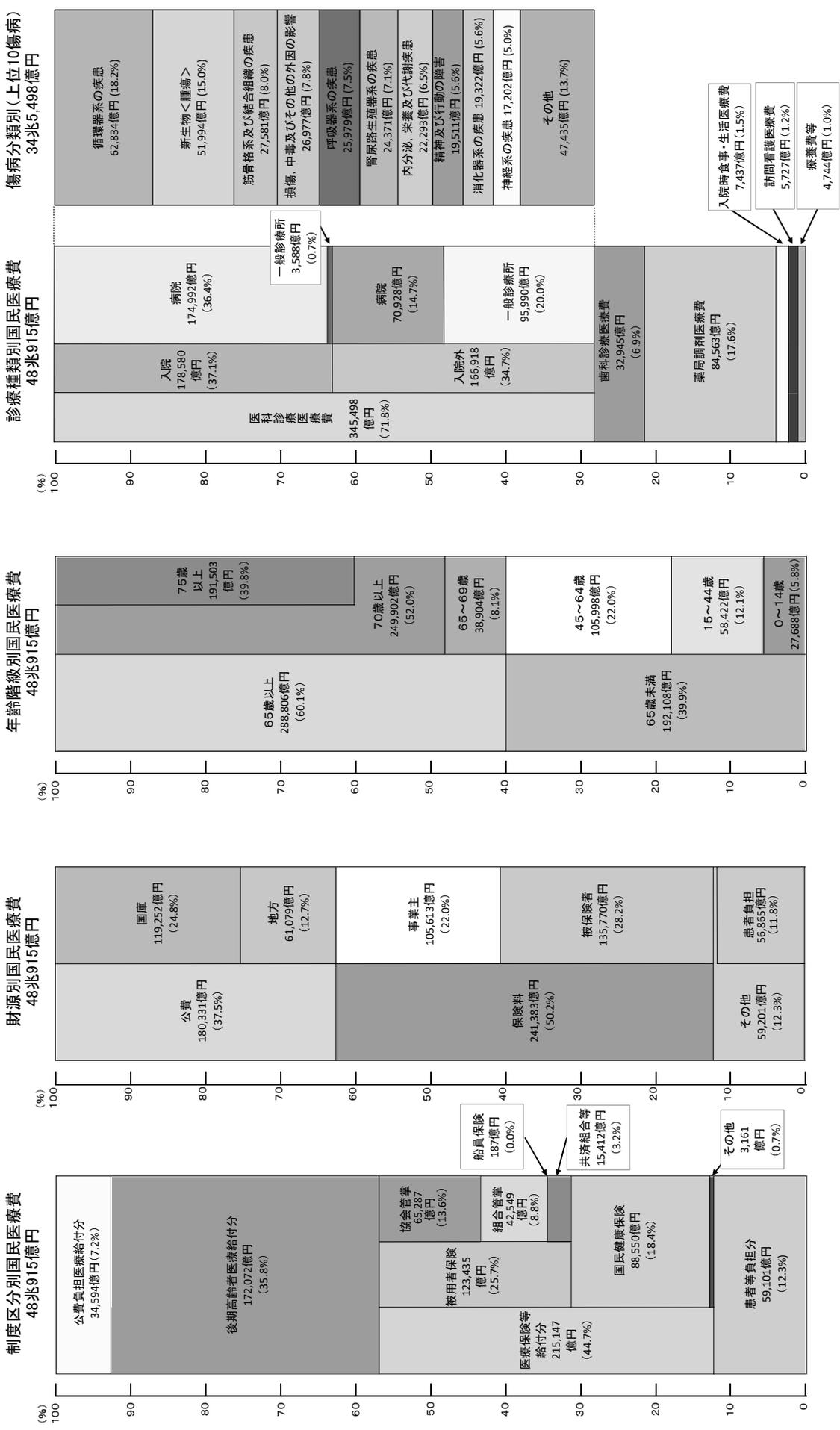
令和5年10月1日現在

年 齢 階 級	総人口	男	女
総 数	124 352	60 492	63 859
0 ～ 4 歳	4 087	2 093	1 995
5 ～ 9	4 838	2 478	2 360
10 ～ 14	5 248	2 689	2 559
15 ～ 19	5 494	2 818	2 675
20 ～ 24	6 236	3 212	3 024
25 ～ 29	6 479	3 333	3 146
30 ～ 34	6 380	3 273	3 106
35 ～ 39	7 047	3 593	3 454
40 ～ 44	7 765	3 938	3 827
45 ～ 49	9 115	4 620	4 495
50 ～ 54	9 650	4 868	4 782
55 ～ 59	8 279	4 143	4 136
60 ～ 64	7 507	3 719	3 788
65 ～ 69	7 332	3 569	3 763
70 ～ 74	8 817	4 161	4 656
75 ～ 79	7 474	3 365	4 108
80 ～ 84	5 895	2 458	3 437
85 ～ 89	3 979	1 448	2 531
90 歳 以 上	2 730	714	2 016
(再 掲)			
65 歳 未 満	88 125	44 778	43 347
65 歳 以 上	36 227	15 714	20 512
70 歳 以 上	28 894	12 146	16 749
75 歳 以 上	20 078	7 985	12 093

資料：総務省統計局「人口推計」

参考1 令和5年度 国民医療費の構造(総数)

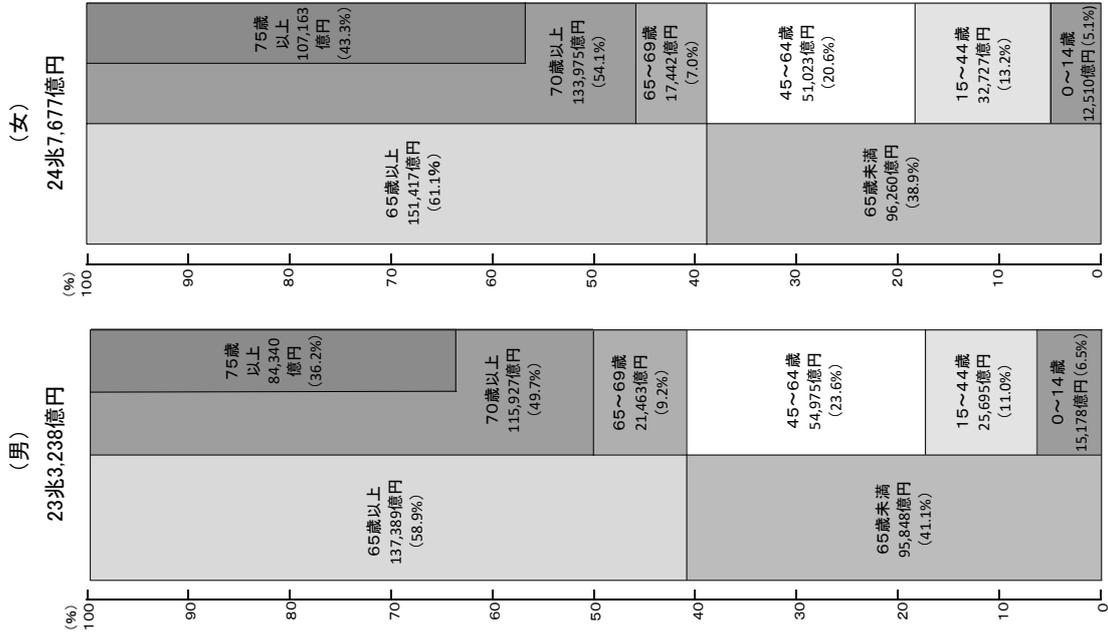
[国民医療費総額 48兆915億円、人口一人当たり国民医療費 386,700円]



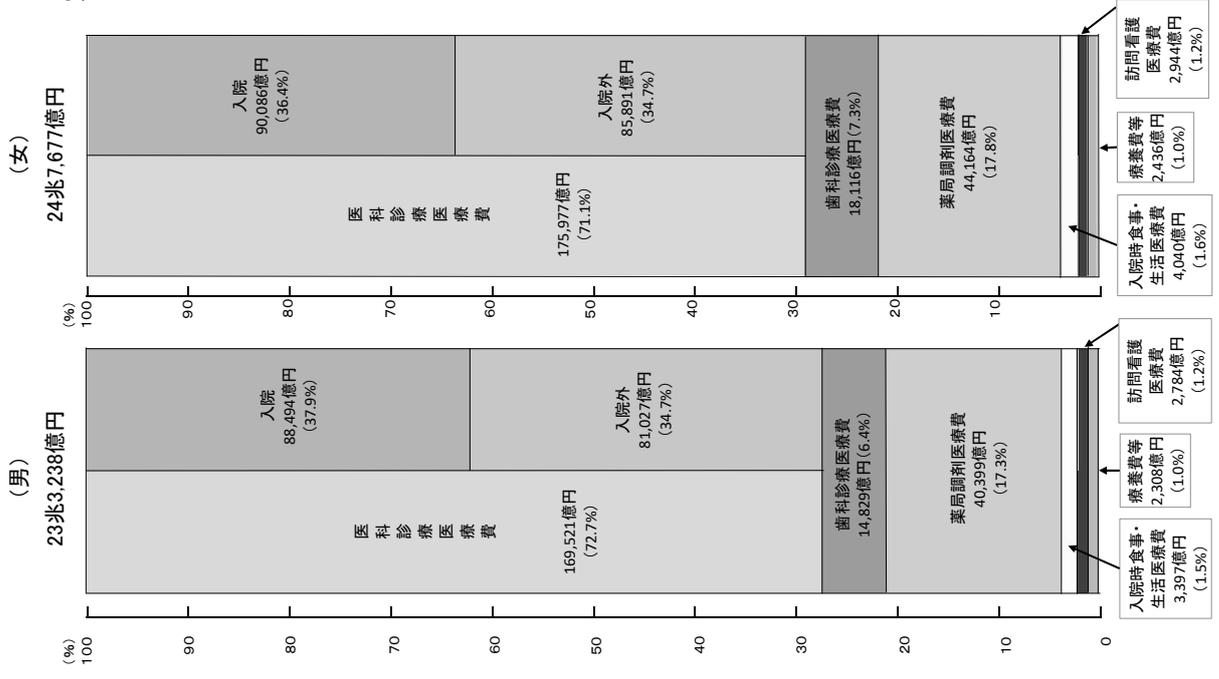
注：1）制度区分別国民医療費は当該年度内の診療についての支払確定額を積み上げたものである（ただし、患者等負担分は推計値である）。  
2）上記の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合がある。

# 参考1 令和5年度 国民医療費の構造(性別)

性・年齢級別国民医療費



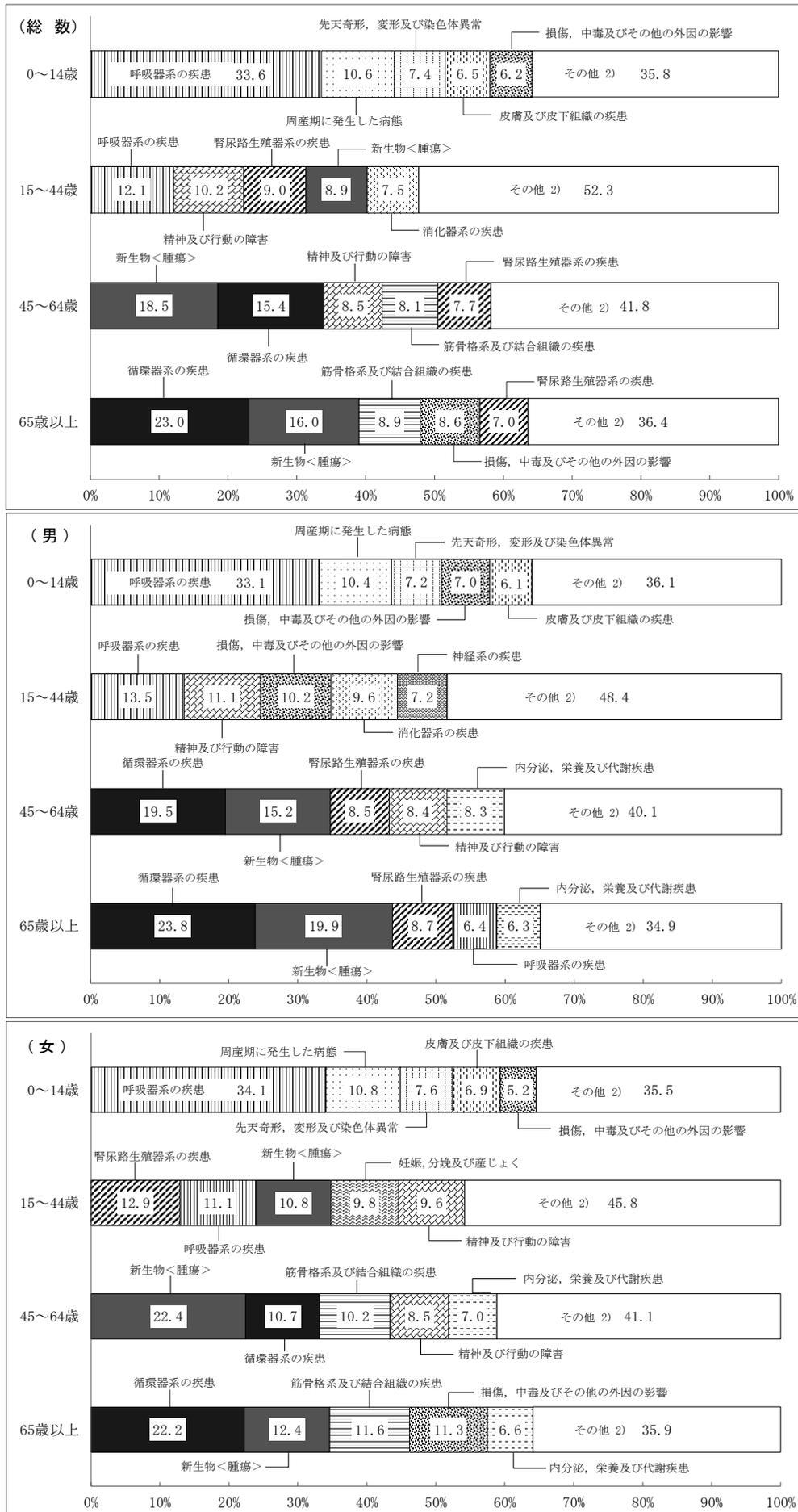
性・診療種類別国民医療費



性・傷病分類別医科診療医療費(上位10傷病)



参考2 性・年齢階級別にみた傷病分類別医科診療医療費構成割合(上位5位) 令和5年度(2023)



注：1) 傷病分類は、ICD-10(2013年版)に準拠し、主傷病により分類している。

2) その他は、上位5傷病以外の傷病である。